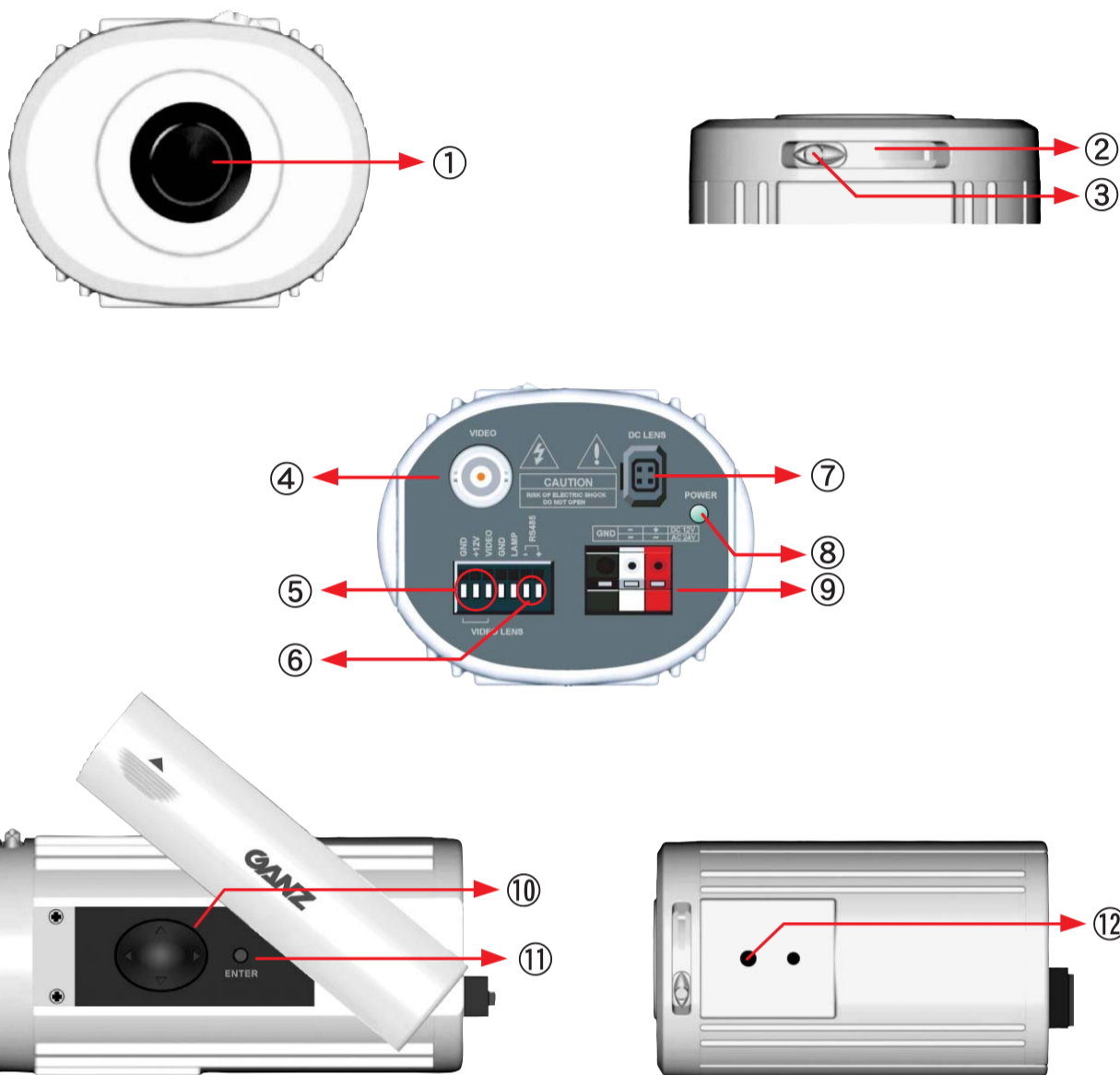


ENGLISH
ESPAÑOL
繁体字 中文
日 本 語

PARTS DESCRIPTION

DESCRIPCIÓN DE LAS PARTES

零件說明
各部の名称

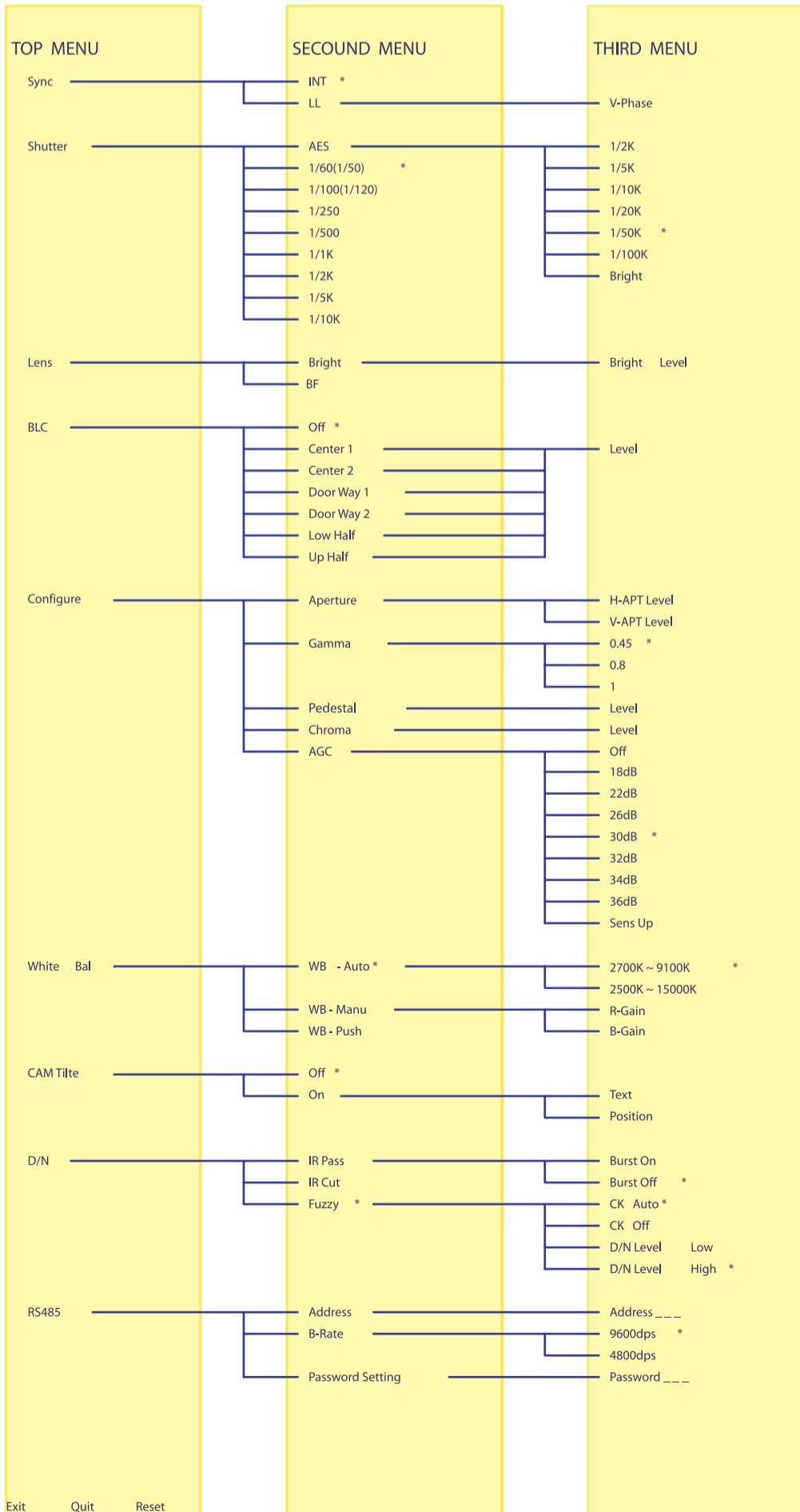


OSD MENU FLOWCHART

ORGANIGRAMA DEL MENU OSD

OSD選單畫面流程圖

OSDメニュー・フローチャート



CBC Co.,Ltd.

Tokyo Japan
www.GANZ.jp

日本語

この度は弊社製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。

- 本書を良くお読みの上、正しくお使いください。
- 本書は、お読みになった後も必要なときにすぐに見られるように大切に保管してください。

本機の特長

- 本機は、明るい場所では色鮮やかなカラーカメラ、暗い場所では高感度な白黒カメラとして、昼夜ともに高品質の画像を提供します。
- 水平解像度：480TV本
- OSD（オンスクリーンディスプレイ）メニューにより、ラインロック位相、オートアイリスレンズのレベル調整、バックライト補正などを設定できます。
- S/N比：50 dB
- 最低被写体照度：0.06ルクス（ナイトモード時）
- カラーの再現性に優れ、自動追尾ホワイトバランス（ATW）は広範囲な色温度をカバーします。
- 低光量下で輪郭補正や色の濃度補正を行うので、スペクトルノイズや色ノイズがあまり目立ちません。
- バックフォーカス調整補助機能により、開放絞りによる正確なフォーカス調整が可能です。
- RS-485を使った通信機能により遠隔操作が可能となります。

正しくお使いいただくために

以下の警告・注意事項をお読みになり、安全にご使用ください。

警告

人が死亡、または重傷を負う恐れがある内容です。

電源は正しく使用する

表示された電源電圧交流24Vまたは直流12V以外の電圧でご使用しないでください。火災・感電の原因となります。

湿気の多い場所では使用しない

風呂場、炊事場など、湿気の多いところ、湯気や油煙があたるとような場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

雷が鳴り始めたときの対処

雷が鳴りはじめたら、すみやかに電源ケーブルをカメラ本体からはずしてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

カバーは絶対にあけない

カバーは絶対にはずさないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検、調節、修理は販売店にご依頼ください。

機器に異常が生じたときの対処

万一、煙が出ていたり、変なにおいや音がする、本体をさわることができないほど発熱している場合などの異常な状態になったときは、すみやかに電源ケーブルをカメラ本体からはずして販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

改造は絶対にしない

このカメラを改造しないでください。火災・感電の原因となります。

機器に水が入る可能性のある環境では絶対に使用しない

このカメラに水が入ったり、ぬらさないように注意してください。火災・感電の原因となります。降雨中、海岸、川岸水辺での使用は危険ですのでおやめください。

注意

人が傷害を負ったり、財産が損害を受ける恐れのある内容です。

直射日光や熱器具の近くは避けてください。

直射日光のあたる場所や熱器具の近くには置

かないでください。内部の温度が上昇して故障の原因になります。

お手入れのとき

お手入れのときは、安全のため、作業の前に必ず電源ケーブルを本体から抜いてください。

磁気を発生させる機器の近くに置かない

磁気を発生させる機器の近くに置かないでください。磁気の影響を受けて、正しく動作しなくなることがあります。

各部の名称

前述の図を参照して、各部を下記の部品名/番号と照合します。

- (1) CSレンズマウント
- (2) バックフォーカス調整レバー
- (3) バックフォーカスロックネジ
- (4) 映像信号出力端子
- (5) ビデオオートアイリス出力コネクタ
- (6) RS-485端子
- (7) DCオートアイリス出力コネクタ
- (8) 電源ランプ
- (9) 電源入力端子
- (10) OSDメニュー - メニュー上下移動スイッチ
- (11) OSDメニュー - Enterボタン
- (12) 取付ネジ穴、1/4インチ、深さ：7 mm

接続と調整

重要注意事項：

据付けは、有資格サービス員またはシステム据付業者に依頼してください。電源ケーブルを処理する時は、必ず事前に電源を切ってください。

電源ケーブル

（「各部の名称」(9) をご参照ください）
カメラは、電源（DC12V/AC24V）を自動的に検知します。電源ケーブルを背面パネルのAC/DC対応入力端子に接続します。DCの場合は、極性が正しいか確認します。DC+12Vには赤端子を使用し、アース接続には黒端子を使用します。極性を間違えるとカメラが損傷する場合があります。

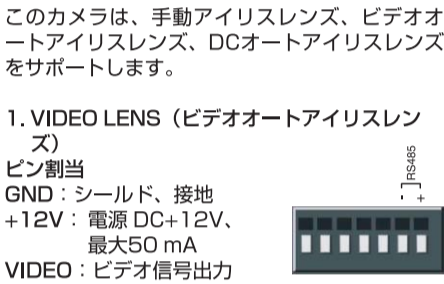
ビデオケーブル接続

（「各部の名称」(4) をご参照ください）
75Ω同軸ケーブルをビデオ出力端子に接続します。

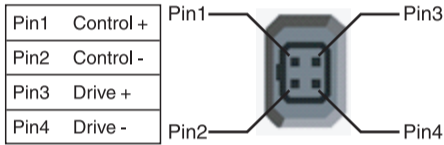
オートアイリスレンズの接続

（「各部の名称」(5) と(7) をご参照ください）
このカメラは、手動アイリスレンズ、ビデオオートアイリスレンズ、DCオートアイリスレンズをサポートします。

1. VIDEO LENS（ビデオオートアイリスレンズ）



2. DC LENS（DCオートアイリスレンズ）
背面パネルに4ピン接続端子があります。下記のピン割当を参照して正しくご使用ください。



レンズ取付

（「各部の名称」(1) をご参照ください）
1. カメラレンズマウントにレンズを取り付けます。レンズを時計方向に回します。

OSDの設定内容のチェック

ENTERを3秒間押すと、「SET UP MENU（設定メニュー）」がモニターに表示されます（右図参照）。設定を変更しない場合はカーソルを「Exit」に合わせてENTERを押すと、「SET UP MENU」が消えます。



リセット

ResetにあわせENTERを押すと、工場出荷時の設定に戻すことができます。
注意：OSDメニューが表示された後30秒間ボタン操作を一切行わないと、表示が自動的に消えます。

OSDで調整できる機能

SYNC（同期システム設定）

内部同期モード（INT）とラインロックモード（LL）があります。OSDには現在選択されているモードが表示されます。

LL（ラインロック同期モード）

ラインロックモードには、垂直位相（V-Phase）調整用のメニューがあります。Right KeyまたはLeft Keyでカーソルを移動して位相調整を行います。
注意：DC電源で作動時は、自動的に内部同期モード（INT）となります。

シャッター速度設定

8種類の手動電子シャッター速度（1/60、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000秒）あるいは自動電子シャッター（AES）のいずれかを手動で選択できます。1/60は、シャッターOFFを意味します。カーソルを「Shutter」に合わせて希望の電子シャッター速度を選択します。

フリッカレス設定

50Hz地域でご使用される場合は、上記シャッター速度設定を1/100秒に設定してください。

レンズ関連調整項目

ALC（自動光量制御）

DC駆動レンズまたはビデオアイリスレンズに供給するオートアイリス信号レベルを調整する時にこの機能を使用します。ビデオオートアイリスやDCオートアイリスの接続が正しく行われていることを確認します。

- カーソルを「Lens」に合わせてENTERを押します。
- Right KeyまたはLeft Keyでカーソルを操作して映像信号のレベルを調整します。調整後、カーソルをBackに合わせてENTERを押すと、トップメニューに戻ります。

BF（フォーカス調整補助）

この機能によりフォーカスを簡単に調整できます。この機能は、自動的に自動絞り込みレンズのアイリスを全開にし、AES（自動電子シャッター）に切り換えます。（手動レンズの場合は、この機能が自動的に設定をAESに切り換えますので、手動で絞りを全開にしてください。）

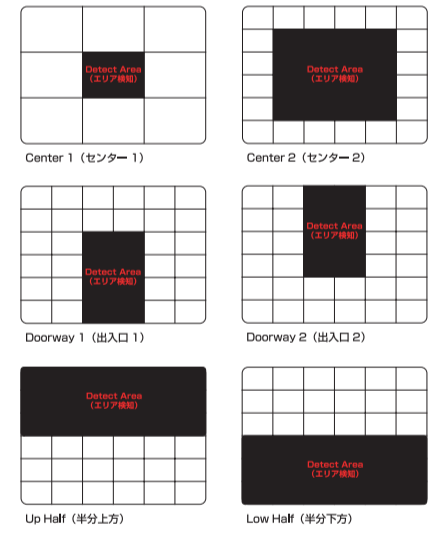
- Control Keyを使ってカーソルを移動しBFに切り換えた後にENTERを押します。画面に「Press ENTER for return」が表示されます。
- フォーカスを調整した後、ENTERを押してトップメニューに戻ります。（フォーカスの調整に関するセクションを参照ください。）

BLC（逆光補正）

これは、カメラにライトが当たりすぎてライ

日本語

ターンから用途に最も適したパターンを選択できます。斜線部（Detect Area/検知エリア）の明るさが最適になるように自動調節を行います。



輪郭・色度等の絵柄調整

- Aperture**：カーソルをApertureに合わせてENTERを押します。「」を移動して垂直輪郭補正レベルと水平輪郭補正レベルを調整します。
- Gamma**：カーソルをGammaに合わせてENTERを押します。Left KeyとRight Keyを使って0.45、0.8、1のいずれかのガンマ値を選択します。
- Pedestal**：カーソルをPedestalに合わせてENTERを押します。「」を移動してベDESTALレベルを調整します。
- Chroma**：カーソルをChromaに合わせてENTERを押します。「」を移動して色度レベルを調整します。
- WB（ホワイトバランス）AUTO**：色温度を被写体に合わせてホワイトバランスを自動的に設定します。カラー温度範囲は、約2700～9100Kです。
- WB（ホワイトバランス）MANU**：ホワイトバランスを手動で調整できます。RゲインとBゲインは、個別に調整できます。
- WB（ホワイトバランス）PUSH**：カーソルをWB-Pushに合わせます。ENTERを押している間ホワイトバランストラッキングが機能します。ホワイトバランス設定が完了した時点でENTERを放すと固定します。
- AGC**：AGCゲイン最大レベルは7つあります。SENSE UPを選択すると、AGCゲイン38dBに設定可能です。

CAMタイトル

画面文字表示機能により、最大16文字まで入力できます。

RS485

作動させる前に、背面パネルのRS-485の接続が正しく行われていることを確認します。000～999 IDアドレスとRS-485設定保護用の3文字から成るパスワードを入力します。矢印Keyを使ってカーソルをRS485に合わせてENTERを押します。

Password：本装置は、3文字から成るパスワードが必要です。正しいパスワードを入力するとメニューを使用できます。
注意：デフォルトパスワードは、000です。

Address：000～999 IDアドレスを入力できます。制御と受信の両側でアドレスID設定を間違えると、リモコンが機能不良になる場合があります。

B-Rate：ボーレート設定値には4800と9600の2種類があり、いずれかを選択します。

2. このカメラには、CS取付レンズまたは5 mmアダプタリングが付いたC取付レンズを使用できます。

レンズ取付時の注意事項：

1. 重量が450 gを超えるレンズを使用する場合は、レンズとカメラをサポートで固定する必要があります。
2. カメラマウントにレンズを取り付ける時には締めすぎないようにご注意ください。

ピント調整（「各部の名称」(2) と(3) をご参照ください）

1. 前頭部のバックフォーカス調整レバーを  緩めます。

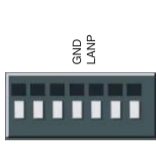
2. ネジを適正な位置に調整して固定します。

ピント調整時の注意事項：

1. バックフォーカスネジを締めすぎないようにご注意ください。
2. ネジは、指で締めてツールは使用しないでください。

LAMP端子

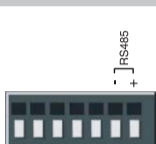
赤外線照明下で同端子を使用することにより強制的に夜間モードに切り替わります。
注意事項：
赤外線ランプを使用する時は、赤外線照明下でも正しいピント調整が行われるように、必ずDay&Night対応レンズを使用してください。



RS485

正しい接続方法については右記のピン配列を参照ください。


プロトコル等の通信機能詳細につきましては各販売店にお問い合わせください。



OSD（オンスクリーンディスプレイ）操作—基本操作

（部品説明(10)と(11)を参照ください。）

メニュー上下移動スイッチ

このカメラでは、メニュー上下移動スイッチを使って各機能に対して希望の設定を選択できます。画面上でメニューの設定を行う時は以下を参照ください。
カーソルを上方向に移動する時にはUp Keyを使用します。
カーソルを下方向に移動する時にはDown Keyを使用します。
カーソルを右方向に移動する時にはRight Keyを使用します。このボタンを使って選択項目のパラメータの選択や調整を行います。
カーソルを左方向に移動する時にはLeft Keyを使用します。このボタンを使って選択項目のパラメータの選択や調整を行います。
確定したパラメータを設定する時はENTERを使用します。独自の設定メニューがある項目（と表示）の場合、このボタンを押すと、次ページの設定メニューが表示されます。

梱包内容

カメラ 1台
取扱説明書 1冊
CCD保護カバー 1個

仕様

TV方式	NTSC
撮像素子	1/3フォーマットインターラインCCDセンサー
有効画素数	768 (H) × 494 (V)
水平解像度	480TV本
同期方式	INT./LL.
走査方式	2：1インターフェイス
走査周波数	15.734Hz(H) 59.94Hz(V)
S/N比	50 dB (AGC OFF)
ガンマ補正	$\gamma = 0.45/1.0$
AGC	最大38 dB
使用温度	-10°C～+50°C
保存温度	-20°C～+60°C
ビデオ出力	複合ビデオ信号、1 V (p-p)、75 Ω (BNC)
通信	RS-485双方向通信
入力電源	AC24V±20% 50Hz / 60Hz DC 12V±20%
消費電力	4.5 W
アイリスコネクタ	DC駆動レンズ用4ピンコネクタ / ビデオ駆動レンズ用3ピン端子盤
AES	1/60～1/100000秒
手動電子シャッター	1/60(off)、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000秒の8ステップ
ホワイトバランス	オートトラッキング / ワンプッシュオート / 手動
逆光補正	6種類の検知エリアを選択可能
レンズマウント	CSマウント（5mmアダプタリングでC-マウントも使用可）
最低被写体照度 (F1.2)	0.06ルクス（50IRE） / 0.03ルクス（30IRE）
外形寸法	73mm(W)×63mm(H)×122mm(D)
重量	450g